

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 15 日

事務事業名		桜川市高齢者クラブ連合会助成事業				事業区分		担当		
政策体系上の位置付け						新規/継続	継続	事務事業No.	020601000005	
政策体系	総合計画の施策名		0206		高齢者福祉の推進		単独/補助	補助	所属課	040501
	政策名		02		安心と安らぎのある健康福祉社会づくり		主要事業	対象外		高齢福祉課
	施策名		06		高齢者福祉の推進		市長マニフェスト	対象外		
	基本事業名		01		高齢者の生きがいがいつくりの推進		未来PJ事業	対象外	グループ	高齢福祉グループ
財務会計上の位置付け						合併建設計画事業		対象外		
						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		単年度繰返し（年度～）	
	01	03	01	02	02	00	老人福祉総務事業		↳ 期間限定の場合、総投入量を（3）投入量の右側に記入	
法令根拠	桜川市補助金等交付規則									

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
手段	①事務事業の概要(事務事業の全体像) 桜川市高齢者クラブ連合会の輪投げやベタタンク等の各種スポーツ大会開催や市民祭時の芸能発表会、文化祭作品展の参加等の活動推進のため補助を行う。
	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 【担当者が行う業務の内容】 補助金申請書の受付、申請書内容の確認、補助金の交付決定、実績報告書の確認など

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移									
①手段 (担当者の活動内容)		④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
【担当者が行う業務の内容】 補助金申請書の受付、申請書内容の確認、補助金の交付決定、実績報告書の確認等		補助金の支払い回数	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)		⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
桜川市高齢者クラブ連合会		桜川市高齢者クラブ連合会会数	団体	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)		⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
桜川市高齢者クラブ連合会活動の活性化を図るために支援する		桜川市高齢者クラブ連合会の会員数	人	3,464.00	3,498.00	3,500.00	3,500.00	3,500.00	
		各種大会の開催数	回	8.00	8.00	10.00	10.00	10.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量（事業費）の推移				26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	期間限定 総投入量	
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)		
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	219	200	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0	0
			使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	1,581	1,600	1,800	1,800	1,800	0
			事業費計（A）	千円	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人		
		述べ業務時間	時間	39.00	40.00	50.00	40.00	40.00		
		人件費計（B）	千円	113	116	145	116	116		
トータルコスト(A)+(B)			千円	1,913	1,916	1,945	1,916	1,916		
事業費の内訳	27年度事業費 実績（千円）					28年度事業費 予算（千円）				
	19 負担金補助及び交付金		1,800			19 負担金補助及び交付金		1,800		
				</						

(4) 当該年度の実施内容		28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する				
・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業				

事務事業名	桜川市高齢者クラブ連合会助成事業	事務事業No.	20601000005	所属課	高齢福祉課
-------	------------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
平成18年度、町村合併に伴い、新たに桜川市高齢者クラブ連合会として設立された。	
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	
特になし	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 高齢者クラブ連合会の活動を支援することは、高齢者福祉の向上に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 高齢者の生きがいづくりのために高齢者クラブ連合会の自主活動を支援することは、高齢者福祉の向上を図ることになるため妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 高齢者クラブ会員の高齢化が進んでおり、新たな会員の勧誘など活動促進をする必要がある。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 高齢者の活動の場、地域社会での交流の場が失われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 高齢者クラブ連合会は地区高齢者クラブの統括組織であるため他に手段がない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 各支部の活動状況を確認して、各支部に補助金の支出をしているため削減の余地はない。
効率性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内各地区の高齢者が加入する団体への活動補助金なので公平・公正である。
	公平性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	桜川市高齢者クラブ連合会の活発な活動が元気な高齢者を育むことにつながる。また、活動を通じた交流や引きこもり防止・見守り対策につながるため今後も積極的な活動を支援していく施策展開を試みる必要がある。																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 活動の広報・事業拡大に対する高齢者クラブ会員の意識向上		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果	⑤																					
		コスト削減優先度評価結果	⑧																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>